

きょうと 京図



京都市図書館情報誌

本で広がる世界 本でふくらむ夢

平成30年7月発行

ものがたり



京都と 電車と 文学と

どれから始める？

読む

乗る

巡る

京都



目次

- ② ③ 特集 …………… 京都と 電車と 文学と
- ④ 連載 …………… 【新連載】 あなたの知らない図書館
- ⑤ 連載 …………… 図書館の本棚から司書がすすめるこの1冊
- ⑥ 図書館の特色紹介 …… 右京中央図書館
- ⑦ 図書館小特集 …………… レファレンスこぼれ話
- ⑧ 利用者の声 …………… おもしろかった本

あなたの好奇心に応える

vol.47

京都と電車と文学と

お客様にお知らせいたします。

京都には、市営地下鉄、叡電、近鉄、京阪、JR、阪急、嵐電と、たくさんの電車が乗り入れています。電車！ 駅！ 京都!! ドラマチックな三本立てから紡ぎ出される様々な物語を、ただ今よりご紹介いたします。

車掌は京都市図書館です。夢中になってお乗り越しのないよう、ご注意ください。

なお、駅最寄りの図書館もあわせてご案内しております。



京都市営地下鉄 京都市内に全31駅

- | | | | |
|--------|---------|-----|-------|
| 丸太町駅 | こどもみらい館 | 山科駅 | 山科図 |
| 五条駅 | 下京図 | 醍醐駅 | 醍醐中央図 |
| 太秦天神川駅 | 右京中央図 | 石田駅 | 醍醐図 |

『河童が覗いたニッポン』

妹尾河童(新潮社)

『河童が覗いた』シリーズ。「京都の地下鉄工事」の章では、昭和56年開業の地下鉄烏丸線の掘削の様子を紹介。草1本、石1個でも動かせない京都御所付近の工法の苦労話など、今では日常となっている地下鉄のありがたみを感じます。



コミックエッセイの「先発」本です。地下の世界にご案内いたします。



叡山電車 京都市内に全17駅

- | | | | |
|-----|-----|------|-----|
| 岩倉駅 | 岩倉図 | 元田中駅 | 左京図 |
|-----|-----|------|-----|



『有頂天家族』

森見登美彦(幻冬舎)

狸・天狗・人間の「京(みやこ)の覇権争い」を描くファンタジー。糺の森に暮らす狸の下鴨四兄弟の次男(現在“蛙”)の特技は、叡山電車に化けることで、この「偽叡電」が、寺町通りのアーケードを疾走するクライマックスは圧巻です。



まもなく偽叡山電車が参ります。白線の内側までお下がりください。



この電車は「未来」行き、「過去」と「現在」を經由いたします。



嵐電 京都市内に全22駅

- | | |
|-------|-------|
| 嵐天神川駅 | 右京中央図 |
|-------|-------|

『まぬけなこよみ』津村記久子(平凡社)

七十二候の一年を描く脱力系歳時記エッセイ。車折神社へ向かう嵐電の中での、「THE京都」なおばあさまとのひとコマは、なんとも言えない可笑しみを醸し出して秀逸です。途中、嵐電天神川駅で下車して食べた「忘れられないカレー」のお店も気になります。



思わず吹き出します。満員電車ではお控えください。

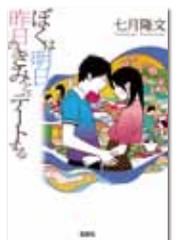


京阪電車 京都市内に全22駅

- | | | | |
|-------|-----|-------|-------|
| 清水五条駅 | 東山図 | 伏見桃山駅 | 伏見中央図 |
|-------|-----|-------|-------|

『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』七月隆文(宝島社文庫)

二十歳の二人の運命的な恋愛小説。京阪丹波橋で出会い、出町柳までの間に恋に落ち、叡電に乗り換え、宝ヶ池駅での告白。この宝ヶ池に存在する「ヒミツ」が二人の過去と未来を切なく揺さぶります。京阪三条駅の「クネクネした三本柱」での待ち合わせなど、京都の学生らしいデートスポットにもご注目。

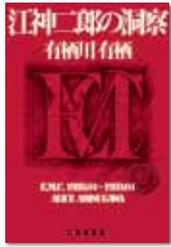


京都駅 南園 山科駅 山科園 六地藏駅 醍醐園

『江神二郎の洞察』

有栖川有栖(東京創元社)

英都大学推理小説研究会(EMC)の活躍を描く短編集。「四分間では短すぎる」では、JR京都駅でふと耳にした「四分間しかないから急いで」という言葉から、様々な推理が繰り広げられます。「湖西線は強風でしばしば止まる」とか「近鉄への乗り換えは案外時間が掛かる」とか、「京都駅あるある」が盛りだくさんで楽しめます。



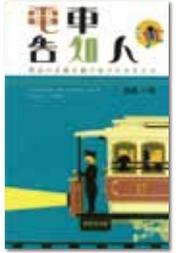
1988年の京都駅にご案内いたします。



京都市電 1978年廃止

『電車告知人』鳥越一朗(ユニプラン)

明治28年からの約10年間、京都にだけ実際に存在した職業「電車告知人」。路面電車が珍しかった時代、交差点や人混みで電車を先導し、「電車が来ませー、危のおっせー」と知らせる、少年たちの物語です。開化期の京都の街中の様子が、後の大津事件など実際の出来事を絡めて描かれます。



今はなきチンチン電車です。懐かしさにご注意ください。



「近鉄のせい」の胸キュンにご注意ください。

阪急電鉄 京都市内に全10駅

『京都嵐山桜紋様殺人事件』

柏井 壽(PHP研究所)



桜の季節の京都を巡る旅情ミステリー。大阪への移動は、JR京阪 阪急と選べることは、京都人なら当たり前。その中の、阪急京都本線・嵐山線の時刻表トリックが物語のカギとなります。嵐山等の名所や、阿闍梨餅等のグルメの描写が魅力的です。



当小説では終日犯人を捜しております。アリバイ崩しにご協力をお願いします。

近鉄電車 京都市内に全9駅

京都駅 南園 向島駅 向島園 桃山御陵前駅 伏見中央園



『鹿男あをによし』万城目学(幻冬舎)



鹿男の呪いを解くためのドタバタを描くユーモア・ファンタジー。奈良の女子高が舞台なので、移動は基本近鉄です。クライマックスで、主人公が乗るのも近鉄。そこで読むヒロインからの手紙に綴られたのは…「近鉄はよくゆれます。字が読みにくいのは近鉄のせいです」。

あなたの知らない図書館



毎朝、午前9時30分に図書館は開館しますが、それまで図書館ではどんな事をしているのでしょうか？ 本棚の本をきれいに並べて整理する以外に何かする事があるのでしょうか？

開館前の中央図書館(中京区)をこっそりのぞいてみましょう！

図書館の朝は、朝礼から



昨日の出来事の報告、今日の予定など、様々な情報を共有します。

新聞の整理をします



昨日の新聞をバックナンバーの束に綴って、今日の新聞を棚に置きます。

新聞はバラバラにならないようにホッチキスで綴じて、蔵書印を押して、決まった位置に並べます。

多い時には
18紙も
あります！



返却ポストに返ってきた本を本棚に戻します



「思い出の写真」が
挟まっていたことも
あります。
お気を付けてください。



図書館には閉館中にいつでも本が返せるように、返却ポストが設置されています。今日は**667冊**ポストに返却されていました。

返ってきた本は、返す場所ごとに仕分けします。左側は他の図書館に、真ん中は2階に、右側は1階に返す本です。忘れ物がないかなど、1冊1冊中身をチェックした後、返却処理をして、本棚に戻します。

予約が入っている本を集めて、各図書館に送ります

見つからない時は、あたりをしらみつぶしに探します！



前日までに予約された本のリストを印刷して、本棚から1冊ずつ抜き出して集めます。今日は**685冊**の本がリストアップされました。

集めた本は、1冊ずつ本のバーコードを読み取って、それぞれ京都市の20館の図書館に送られていきます。

9時30分、図書館が開館

おはようございます!! 皆様を笑顔でお迎えします。



図書館の本棚から

司書がすすめる

この1冊

『おさがしの本は』



門井 慶喜/著
光文社

主人公の和久山隆彦の職業は図書館司書。念願になって就職したけれど、色々な現実を知り、少しお疲れ気味。そんな彼に大きな転機が！
本好きにはたまらない、本の世界の奥深さを感じるお話です。

皆さんは「レファレンスサービス」という言葉をご存知ですか？これは、図書館を利用される方の調べものや探しもののお手伝いをする大切な図書館業務のひとつです。このお話は、そのレファレンスサービスに奮闘する図書館司書の青年の物語です。

彼が勤務する図書館には、昔読んだ絵本をもう一度見たい、学校での課題の本を探している等、様々な依頼が舞い込みます。それに、回答に至った経緯や参考となった資料を示しながらお答えするのが図書館司書。質問者から謎を解く鍵となる事柄を聞きだし、悪戦苦闘しながら謎の究明にあたる姿はまるで探偵のようです。そんな図書館にある時、財政難による廃止の動きが出てきます。主人公や職場の仲間たちはこのピンチにどう立ち向かって行くのでしょうか？

「こんな難問が寄せられたら、自分ならどのように回答するのか？」と想像したり、「図書館の存在意義とは何か？」と考えさせられたり、ドキドキしながらも身の引き締まる思いがしました。日頃、皆さんの眼に触れることの少ない業務ですが、この本で図書館の奥深さも知っていただけるのではないのでしょうか。

全国の図書館のレファレンスの足跡を「レファレンス協同データベース」というサイトでご覧になれます。「魔法が使えるようになりたい」というお子さんの質問等、コンピュータ検索だけでは導けない人間臭いドラマも感じることができますよ。(1)

※レファレンス協同データベース <http://crd.ndl.go.jp/reference/>

右京中央図書館は開館10周年!

右京中央図書館は、平成20年6月のオープン以来、市民の皆さまに支えられ、10周年を迎えました。蔵書は現在27万冊を超え、1日約2,000人の方にご利用いただいています。これからも皆さまの生活に役立つ、魅力ある図書館を目指してまいります。ご来館を心よりお待ちしております。

10周年を記念して、様々なイベントを開催しています!

6月30日に実施した中西進館長による開館10周年記念講演会を皮切りに、様々なイベントを行います。



- **ティーンズ企画「みんなの木ベスト5」**
7/1(日)~8/31(金)
- **おたのしみ会「のりものいっぱい!しゅっぱつしんこう!」**
10/27(土)
- **中西進館長文化講演会「恋する万葉びと スペシャル」**
12/5(水)
- **大人向け「本のふくぶくろ(仮称)」**
12月下旬

この他にも楽しいイベントを企画中です!詳しくはホームページをご覧ください、カウンターでお尋ねください。

夏 休みは子ども向けのイベントがたくさんあります!

●夏休み情報展

7/13(金)~8/12(日)
京都市内及び近郊で夏休みに行われる様々なイベントのチラシを集めて配布しています。



●ジュニア・レファレンスコーナー

7/26(木)・27(金)・8/9(木)・10(金) 14時~16時
「どんな本を読めばいいの?」「どの本で調べたらいいの?」困った時はジュニア・レファレンスコーナーへどうぞ。

●映画上映会 子ども映画の日

8/17(金) 10時~16時30分

●ゆうぐれどきのこわーいおはなし会

8/24(金) 18時~18時30分



ティーンズコーナー

文学だけでなく、様々なジャンルからティーンズ(10代)向けの本約4,000冊を集めています。

皆さんからのオススメ本の投稿で育っていく“みんなの木”, テーマ展示, 本のもり(中学生編)の各コーナーのほか, 年4回発行の情報紙「ティーンズinfo」を配布しています。



京都大百科事典ゾーン

「京都大百科事典的図書館づくり」は開館時に掲げたコンセプトの一つです。

京都に関する資料や情報を集中的に収集し, 京都に関する調査研究に対応できるレファレンス(調査・相談)を行っています。



電子メディアゾーン



●オンラインデータベース席

新聞記事や雑誌記事, 百科事典や各種辞典を無料で検索できるオンラインデータベース(11種)があります。簡単な操作で閲覧できます。

毎月風景が変わるよ!

服も飾りも全部手づくりなんだ!



何を運んでいるのかな?

くまの「うきょうくん」とこいぬの「きなこ」と「あずき」。カウンターの横でみんなを待ってるよ!

右京中央図書館

〒616-8104 右京区太秦下刑部町12
TEL 075-871-5336 FAX 075-871-5341
https://www2.kyotocitylib.jp/?page_id=254





～あなたの知りたいにおこたえます!～

レファレンスとは、みなさんからの質問・相談を受けて、調べものに必要な資料を探すお手伝いをする事です。このコーナーでは、京都市図書館の調べものを担当する右京中央図書館の司書がレファレンスについてのエピソードを紹介します。

各図書館のカウンター窓口・電話・郵便で受け付けています。京都に関することならホームページ経由でも受け付けていますので、お気軽にレファレンスサービスをご利用ください。

春日神社がいっぱい…

「西院の春日大社について書かれた本が見たいのだけど…」

右京中央図書館に異動して数か月、ようやくレファレンスデスクに座っていることにも慣れた頃に声を掛けられました。

“春日大社”と聞いてすぐに思い浮かんだのは、世界遺産でもある奈良の春日大社。これとは別に春日大社と名乗る神社が京都にもあったかしら？ 恥ずかしながら、そんなことを思いつつ

『京都・山城寺院神社大事典』を手に取ります。

索引を見て、“春日神社”という項目を発見。ところが、京都市内にある神社ではありません。索引を見直してみても、西院に“春日”と名の付く神社が見つからないのです。

質問者に神社のある場所を教えてください、住宅地図を確認してみると西院小学校の近くに“春日神社”の文字。この地域の氏神様かしら…と思いつつ、今度は“西院”に関する資料

をあたります。

『西院昭和風土記』や『西院の歴史』を確認したところ、ようやく“春日神社”の項目を発見。

これらによると、資料が残っていないため詳しい縁起はわからないようですが、淳和天皇の守護社として奈良の春日社を勧請したのが始まりとされています。淳和天皇の皇女が疱瘡にかかった際には、神前の靈石が身代わりになったことから、病氣平癒と厄除けの神として信仰が寄せられてきました。

質問者は、貸出のできる資料があれば良いとのことで、資料を提供して終了したのですが、後で調べたところ、春日神社と称する神社は全国に数多くあり、その総本社が奈良の春日大社とのこと。京都府内には西院の他にも春日神社があるようで、『京都大事典 府域編』には“春日神社”という項目が3つありました。日本全国の春日神社を巡るとなると、いったいどれくらい

の月日がかかるのかしら…そんなことを思いながらレファレンスを終えたのでした。



【参考文献】

- 『京都・山城寺院神社大事典』
平凡社／編 1997
- 『西院昭和風土記』
西院昭和風土記刊行会／編 1990
- 『西院の歴史』
小澤嘉三／著 西院の歴史編集委員会 1983
- 『京都大事典』
佐和隆研ほか／編集 淡交社 1984
- 『京都大事典 府域編』
上田正昭／監修 淡交社 1994
- 『社寺縁起伝説辞典』
志村有弘／編、奥山芳広／著 戎光祥出版 2009

西院春日神社HP : <http://www.kasuga.or.jp/>



「おもしろかった本」

毎年、中学校の生徒さん達が「生き方探究チャレンジ体験」として図書配架や配送、おはなし会などの行事に参加し、図書館の仕事を体験しています。

今号は、中央図書館で職場体験をされた生徒さんからの寄稿です。

◆嘉楽中学校 小竹 智也さん

『身の丈にあった勉強法』

菅 広文 / 著 (幻冬舎)

みなさん、自分で勉強が身に付いていると感じていますか？身に付いていないと思っているそのあなた。もしかしたら、自分の身の丈にあっていないのかもしれない！この本を読めば、自分の身の丈にあった勉強法はもちろん、自分の身の丈にあった学校選び&受験の方法が分かります。

この本は、あのお笑いコンビ「ロザン」の菅広文さんが、相方宇治原史規さんから聞いた、あれこれが書かれています。爆笑を交えた2人の教をぜひ。



◆四条中学校 三間 なな実さん

『君の臍臓をたべたい』

住野 よる / 著 (双葉社)

この本は命の大切さについて考えさせられる本です。「僕」は病院でクラスメイトの女の子の本「共病文庫」を見てしまいます。そして彼女が重い病にかかっていることを知ります。そこからだんだん仲良くなり、2人で外出したりするのですが…。

僕が彼女に届けた最後の言葉は「君の臍臓を食べたい」でした。その言葉は彼女に届いたのでしょか？とても感動するおもしろい本です。ぜひ、よんでみてください。



◆上京中学校 井上 夏花さん

『ニーチェが京都にやってきて17歳の私に哲学のこと教えてくれた。』

原田 まりる / 著 (ダイヤモンド社)

この作品は、「哲学する」ことの面白さ、奥深さを教えてくれます。題名にはニーチェとありますが、ニーチェだけでなく、沢山の哲学者が登場するため、様々な意見を取り入れることが出来ます。

また、主人公と哲学者達の会話は中学生や高校生にも分かりやすい単語などが使われていて、理解もしやすくなっていて、哲学の面白さがよりよく伝わってきて、私の生きるということに対する思いも変えてくれました。



◆上京中学校 東 優月さん

『本好きの下剋上 ～司書になるためには手段を選んでいられません～』

香月 美夜 / 著 (TOブックス)

この本は、本が大好きな女子大生が、ある日事故に巻き込まれ、知らない世界の身分もお金もない病弱な女の子に生まれ変わるお話です。彼女は本が高価で手に入らないため、本を一から作っていきます。しかし、続く失敗…。彼女のあきらめずに奮闘する姿に注目です。

この本はシリーズもので、話が進んで行くうちに彼女のまわりの環境も変わり、悩みも増えていきます。彼女や登場人物たちの心情も見どころです。



◆旭丘中学校 遠藤 史也さん

『バカとテストと召喚獣』

井上 堅二 / 著 (ファミ通文庫)

この作品は、学校一のバカである吉井明久が、悪友坂本雄二と彼らの所属する学力最低のFクラスの人々と共に、テストの点数に応じて強さが変わる「試験召喚獣」というものを用いて「試召戦争」を起こし、下剋上を狙う、というストーリーのライトノベルです。この作品の面白いところは、何ととってもその試召戦争です。なぜなら、それぞれでキャラの個性を活かした、驚くような作戦をとるため、読んでいても全く飽きる事が無いからです。



京図ものがたり vol.47

発行
平成30年7月



QRコード

編集・発行

(公財)京都市生涯学習振興財団 財団本部総務課企画係
〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9-2
TEL 075-802-3145

ホームページ <https://www2.kyotocitylib.jp/>

携帯サイト <http://www.kyotocitylib.jp/i/>



編集◆後◆記
京都市中から依頼される予約の本を確保し配送する作業は、全てアナログな人力で行われ、常に開館時間との戦いです。「早く届けたい」という思いが、汗だくの夏や指先が凍る冬の辛さを乗り越える原動力です。
通勤電車の中で、市立図書館の本を読む人を見た時の嬉しさは、そのご褒美だと思います。図書館の本を読んでいる、ふと視線を感じたらそれは、ほくそ笑む司書かもしれません。どうぞあしからず。

(M)

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
『子どもを共に育む京都市民憲章』を实践しましょう！



地球環境を守るため、できる限り市バス・地下鉄等をご利用ください。